

第139号

2019

10.15

# かわにし

議会だより



## 祭りだ わっしょい!

南区連合愛護会 小松皇大神社祭礼 P10に関連記事



川西町議会H.P.  
QRコード

### 30年度決算

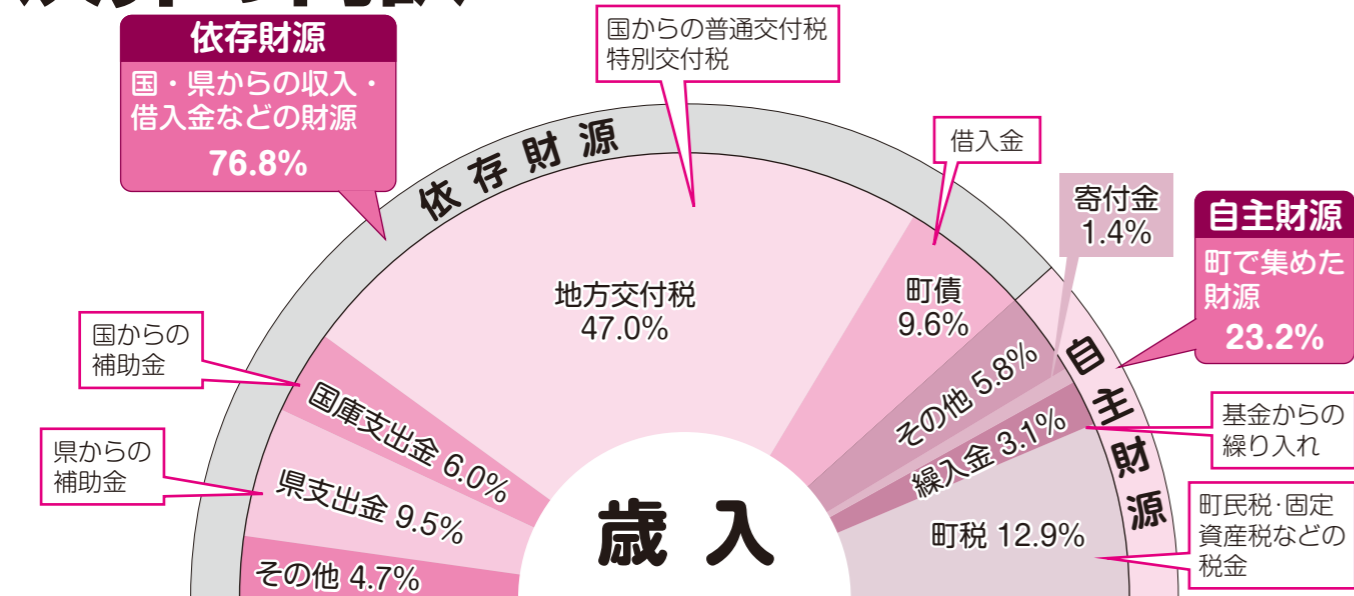
借入金増えるが財政指標は「健全」 … 2

9議員が消費税など町政をただす … 11

庁舎跡地利用に多様な意見 …… 24

がんばる川西① 川西CATS …… 27

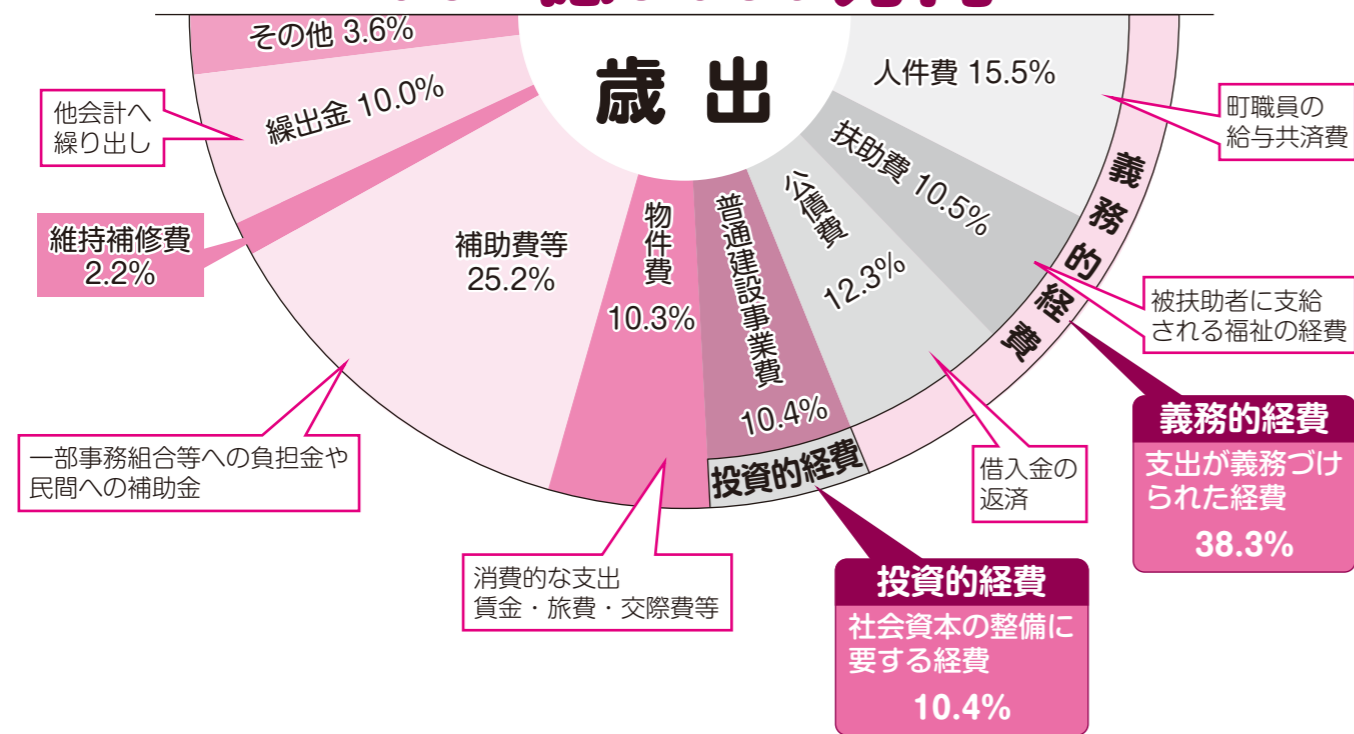
## 決算の内訳



**一般会計**

歳入 **104億2824万円**

歳出 **102億9197万円**



### 平成30年度主な事業

- ①新庁舎整備 2億1933万円
- ②メディカルタウン整備事業 463万円
- ③虚空蔵山西線道路改良工事 3101万円
- ④花丘町下小松線防雪柵設置工事 1095万円

平成30年度決算の特色は次のとおりである。

①一般会計の歳入総額は104億2824万円、歳出総額は102億9197万円と、歳入歳出の差し引きは1億3626万7千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源2608万6千円を差し引いた実質収支は1億1018万1千円となった。

また、平成30年度の実質単年度収支は2億

970万9千円の赤字となった。

②最大財源の地方交付税は49億5000万円、置賜広域病院分を差し引いた本町純粋分は35億8608万円、前年度比3653万円の減額となった。

③借入金残高は増加したが、財政健全化法に基づく財政指標（5ページ参照）は、国の指標をクリアしており「健全」と判断。

④大規模な投資的

により町債残高が増加し、その負担が大きくなり、ウエイトを占めている。

⑤庁舎建設基金に3452万円を積み立てた。

⑥財政規律を保ちつつ将来を見据えた財政計画の下、「川西未来ビジョン」（第5次総合計画）の基本目標として掲げた「夢と愛を未来につなぐまち」の実現を目指すとしている。

議会はさらなる財政健全化を求めている。

### 基金の残高

	財政調整基金	町債管理基金	庁舎建設基金
平成26年度	7億4044万円	2億6456万円	0
平成27年度	7億9562万円	2億6846万円	1億6000万円
平成28年度	6億3456万円	1億2226万円	3億1005万円
平成29年度	4億7642万円	2608万円	4億1007万円
平成30年度	3億5996万円	989万円	4億4459万円

### 9月定例会のあらまし

9月定例会が、9月6日から26日までの21日間の会期で開催された。

第1日目に、人事1件に同意、財政健全化法にかかる報告2件の後、条例5件および令和元年度会計補正予算6件を一括上程し、常任委員会、予算特別委員会に付託した。

第4、5日目に、9人の議員が一般質問を行い、消費増税前における対応状況等を取り上げ、町政をた

た。

また、平成30年度会計決算認定7件を一括上程し、決算特別委員会に付託した。

第6日目を以降、常任委員会、予算特別委員会、決算特別委員会分科会を開催し、議案を審議した。

最終日に、付託した条例改正および設定、補正予算、決算認定を原案通り可決し、閉会した。なお、今期定例会の傍聴者は15人だった。

# 議会 財政規律を注視

大丈夫か 続く大型事業  
借入金年々増える

決算特別委員会は常任委員会を単位とする2分科会で構成され、一般会計など7会計を審議した。ここで、は討論、総括質疑、分科会での質疑、町長に対する質疑を要約してお伝えする。



基礎工事が始まった新庁舎建設工事現場

平成30年度 会計決算で討論

遠藤 明子 議員

財政健全化の  
取り組み評価

賛成

私は、「議第46号平成30年度一般会計歳入歳出決算認定」に賛成する。

平成30年度の決算については、本町の最大の課題である人口減少対策の推進をはじめ、「かわにし未来ビジョン」に掲げる施策の推進に向けた取り組みの結果である。予算編成の段階から、都度、町当局からの説明を受け、議会として議案の議決を通して町政運営の監視にあたってきたものと認識している。

予算執行においては、議決した趣旨、目的に沿って事業が推進され、さらには、本定例会初日に報告を受けた「報告第5号平成30年度川西町一般会計等健全化判断比率」の状況は、すべての比率が国の示す基準内となっており、健全な状況にあることを確認している。このことは、この間の財政の健全化に向けた取り組みの成果であり、評価すべきことと考える。

以上の理由から「議第46号平成30年度川西町一般会計歳入歳出決算認定」については賛成である。

反対

高橋 輝行 議員

財政運営 将来が心配

「議第46号平成30年度一般会計歳入歳出決算認定」に反対する。

財政健全化判断比率は、国が示す基準内にあるとの報告を受けたが、3年間平均の実質公債費比率は前年度より1.4ポイント高くなり、年々上昇の傾向にある。元利償還金(借入金)も約1億円単位で年々増加している。単年度比率では、一気に12.7%から14.7%に2ポイント上昇している。

6月議会で指摘した公共施設管理計画は修繕・更新費用が760億2千万円であり、さらに新庁舎建設費の償還が5年後から始まる。

将来、大丈夫なのか。公共施設整備の維持改修、更新等に必要な財源確保に道筋もつけられない状態である。地方交付税の伸びが期待できないのに手も打たないこと等は無策と言わざるを得ない。財政調整基金1億7500万円は、まさに、枯渇状態である。

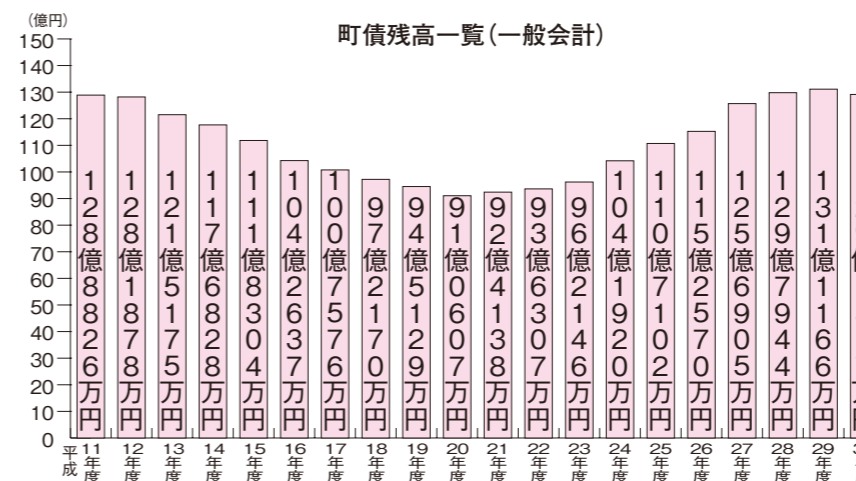
以上の理由から、今後の財政運営を考える時このような考え方で実施してきたやり方に反対である。

財政指標		平成30年度川西町一般会計等健全化判断比率				
		実質赤字比率 一般会計の赤字額が*標準財政規模に占める割合	連結実質赤字比率 全会計の実質赤字額が標準財政規模に占める割合	実質公債費比率 全会計の償還額が標準財政規模に占める割合	将来負担比率 将来一般会計から負担されると想定される金額等が標準財政規模に占める割合	公営企業会計に係る 資金不足比率 資金不足の額が事業規模に占める割合
川西町		0%	0%	13.30%	125.20%	0%
国	早期健全	14.26%	19.26%	25.00%	350%	20.00%
	財政再建	20.00%	30.00%	35.00%	-	-

\*標準財政規模 標準的な税收、地方交付税、地方譲与税等自由に使える財源の標準的な規模を表す。平成30年度の本町標準財政規模は64億1856万9千円。

ここが知りたい

町債(借入金)の推移





適正な人員配置で仕事の平準化を図れるように

# 町長に聞く

平成30年度の決算審議を踏まえて、特に政策的な事項を町長に聞いた。

## 働き方改革に万全を期せ

**問** 重要事業が多く、なっている職員の時間外勤務は適正か、また臨時職員の雇用の考え方について問う。

**町長** 時間外勤務については、その年ごとに臨時業務の発生などや突発的な災害等の出来事など変動的要素が多く一定ではないが、時間外勤務の縮小に意識的に取り組む、平成30年度は削減できた。

組織や人員体制、業務量のバランスなどに

ついて行政管理改善委員会で行った。職場実態を精査し業務量に見合った人員配置やバランスのとれた各課、各グループの事務分掌の見直しなどのほか、縦割り行政を是正し関連業務を統合化するなどの改革を進めてきた結果、30年度はこれらの成果が表れてきた。今後も一層の時間外勤務削減に努めている。

**町長** 臨時職員の雇用については、職員のスリム化を進めてきたが、人員が減じた分職員一人一人の業務量は減らない。臨時職員は、町で担う事務事業、業務を正職員で賄えない場合の補助スタッフとして、また専門的資格が必要で外部の人材を登用した方が効果的な場合や

## 総括質疑

### 予算編成はどのようなプロセスか

高橋 輝行 議員

**高橋** 予算編成時、会議のプロセスは、

**町長** 予算の組み方については年度毎の内部評価と事業評価を基にし外部評価を頂き、みなし改善をする。8月からスタートする次年度へ向けた実施計画を作り、行政評価の内容を踏まえた形で総

合計画（3年間の見通し）を立てて11月から予算編成をする。

**高橋** やまがた里の暮ら推進機構の運営事業をどう考えるか。

**町長** 独立した運営にできるように支援したい。

### 財政力指数をどう捉えるか

橋本 欣一 議員

**橋本** 財政力指数0・247と財政力は弱い。これをどう捉えているのか。また、国保税の滞納をどう解決するのか。

今後の財政は依然として厳しい状況が続くが、町独自の収入額の増額を目指し、川西未来ビジョンでの、経済活性化のための事業を実施していく。

**税務課長** 税全体の収納については、納税者の状況に応じ滞納金の回収に努めていく。

## 監査意見

### 公債費の増加に懸念



代表監査委員 島貫 憲明氏

#### 一般会計

経常収支比率94・1%、財政力指数0・247、実質公債費比率13・3%となっている。地方財政は、公債費や社会保障関係費の増加により、依然として厳しい財政環境が予想される。

また、平成30年度発行町債はおよそ10億円、起債残高は129億7千円、償還金は12億7千万円という状況である。今後大規模な公共施設整備により公債費が大幅に増加するため、起債管理に十分留意して、さらなる財政健全化に努めるよう指摘した。

#### 水道事業会計

水道事業の経営環境が厳しくなることから、経費の節減及び収納率の向上、未収金対策を



計画的な整備を進め安心安全を届ける

## 水道事業の経営健全化を

**問** 水道事業の石綿セメント管の更新をどうするのかを問う。

**町長** 水道管布設の総延長は約210kmと、他自治体に比べ長く、県内でも早い時期から工事に着手したことから、石綿セメント管の占める割合も多くなっている。平成19年度に水道会計は、資金不足が生じた。資金不足の早期解消を図るため、平成20年度に10カ年にわたる経営健全化計画を策定し事業の

健全化に取り組んできた。計画期間で一定程度の安定した経営に転換したと判断し30年度から事業推進を図り、石綿セメント管を含む老朽管について、基幹水道管を優先とした更新計画を策定し工事を実施している。

**意見** 残存する石綿セメント管布設延長21kmについて計画的に更新工事を実施すること。

**問** 乳幼児施設の再編の在り方について問う。

**意見** 再編計画で示した民営化を推進すること。

しかし、入所者の減少、保護者の需要の多様化、施設の老朽化等のため、民営化を含め改めて検討する時期にあると考えている。

※財政力指数 地方交付税の規定により算出した基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値

文化財の保全

下小松古墳群 充分な環境整備を

**問** 下小松古墳群の環境整備はどうか。

**生連学 習課長** 「里山と下小松古墳群を守る会」に業務委託をしているが、農地林務課と連携し山形県みどり環

**意** 境税を活用している。今後充分な環境整備を行うこと。

**問** 職員の健康管理は充分か。

**総務 課長** 職員全員がストレッチエックを実施し、衛生委員会を

**意** 月1回開催している。職員の健康管理には、充分配慮すること。

**問** やまがた里の暮らし推進機構運営の内容は。

**まちつく り課長** 交流人口拡大と移住定住を推進

するため、空き家バンクの情報提供をはじめ、都市住民と町民との交流事業の企画運営、教育旅行の受け入れ、町の多様な資源の情報発信に取り組んでいる。

**問** 愛知大学交流事業の現状は。

**まちつく り課長** 学生のフィールドワークの受け入れ等を行い、地域住民との交流を図った。成果報告会に、より多くの町民

の参加が得られるよう工夫するとともに、成果品の活用について検討すること。

**問** 斎場運営事業の内容は。

**住民生 活課長** 斎場の施設自体が築30年を経過し老朽化が見られるため、修繕計画に基づき維持補修に努めている。霊台車については定期的にセラミック等の交換を行っている。

**問** 消防団員数はどうなっているか。

**総務 課長** 条例定数630名に対し568名となっている。引き続き団員の処遇向上に努めるとともに、団員確保策と併せて適正な消防

団員定数について検討すること。

**問** コミュニティ・スクール推進事業の現状は。

**教育 課長** 地域の方々の参画を得て学校の課題や運営全般について協議をしている。

**意** 学校と地域との連携を今後一層進展させること。

**問** 青少年育成推進事業は。

**生連学 習課長** 青少年の健全育成を目的に青少年育成町民会議、青少年育成推進委員会と連携し事業を実施している。

**意** 青少年健全育成活動の充実を図ること。

**問** 吉里吉里忌の評価は。

**生連学 習課長** 充実した内容で町内外の方から高い評価を得ている。町内参加者の拡大を図ること。



快適な散策環境の整備を

農作物の被害防止

鳥獣被害防止対策の強化を

**問** 農作物の鳥獣被害対策の状況は。

**農地林 務課長** 農作物鳥獣被害対策協議会および猟友会への支援や電気柵設置の補助等、クマ、サル、イノシシ対策を講じている。サルについては町中心部へ行動範囲が広がっている他、ニホンジカが目撃情報も寄せられている。

**意** また、平成29年度の鳥獣による被害額は80万円であったが、30年度では51万円となっている。

**問** 地域子育て支援事業の財源は。

**健康子育 課長** 子育てナビおよびスマートフォンの運用管理業務費の財源負担は、国、県、町

とも3分の1である。

**意** 子育て支援センターについては需要を勘案し、土・日・祝日の開館も検討すること。

**問** 民生委員児童委員協議会の活動は。

**福祉 課長** 55名の委員での活動で相談件数1159件、活動日数は延べ6595日となっている。

**意** 委員の負担軽減を図られるよう活動内容の見直しや、処遇改善を図ること。

**問** 要保護児童対策地域協議会事業の内容は。

**健康子育 課長** 町のほか児童相談所、警察署、教育機関で代表者会議、

実務者会議、ケース会議を開催し連携・対応している。

**意** 今後も児童虐待等に対し万全を期すこと。

**問** 健康福祉センター運営事業の在り方は。

**福祉 課長** 施設の老朽化ととも利用実態が社会福祉協議会による地域福祉活動へと移ってきていることから当該センターの在り方について検討を進めて

る。

**問** 町内産品販売促進事業の内容は。

**産業 課長** 豆の展示会でのコンセプトは、交流、販売促進のどちらにも合致しており、まずは交流を軸に事業を進めた上で、販売促進につなげていく。

**問** 森林病虫害防除事業の成果は。

**農地林 務課長** ナラ枯れ被害については終息状況にあること、マツ枯れ被害はピークから大きく減少したが、年度により増減があるものの被害が継続している。

**問** 住宅建設支援事業の内容は。

**地域 課長** 住宅リフォーム等の補助であり107件の申請があった。

**意** 移住・定住に繋がる重要な事業であるので、今後も事業推進を図ること。



農作物の被害を最小に食い止める対策を（写真は玉庭）

# ここが聞きたい！ 町政をただす

一般  
質問

## 9人の議員が一般質問

定例会第4日目と5日目に一般質問が行われ、9人の議員が町政について質問しました。  
(発言順)に掲載します。

<b>P12</b>	<b>寒河江 司 議員</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ふるさと納税について</li> <li>② 証明書発行について</li> <li>③ 子育て支援について</li> </ul>
<b>P13</b>	<b>神 村 建 二 議員</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 有機農業の拡大について</li> <li>② PTA運営について</li> </ul>
<b>P14</b>	<b>伊 藤 寿 郎 議員</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全国学力テストの結果と学力向上の取組みについて</li> <li>② パワハラ防止法成立における企業の義務付けについて</li> <li>③ 人口減少対策について</li> </ul>
<b>P15</b>	<b>橋 本 欣 一 議員</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 消費税増税について</li> <li>② 置賜農業高校の地域支援・存続と町内高校生への支援について</li> </ul>
<b>P16</b>	<b>渡 部 秀 一 議員</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 中学校のスクールバスについて</li> <li>② 中心街のより良い形成に向けて</li> </ul>
<b>P17</b>	<b>井 上 晃 一 議員</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校跡地利用について</li> <li>② ダリヤ園エリア「鏡沼」について</li> </ul>
<b>P18</b>	<b>吉 村 徹 議員</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 小中学校における給食費の無償化について</li> </ul>
<b>P19</b>	<b>高 橋 輝 行 議員</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 財政状況について</li> <li>② 行政広域化等による効果について</li> <li>③ 低入札価格制度について</li> </ul>
<b>P20</b>	<b>鈴 木 幸 廣 議員</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 町長5選出馬の意向について</li> </ul>

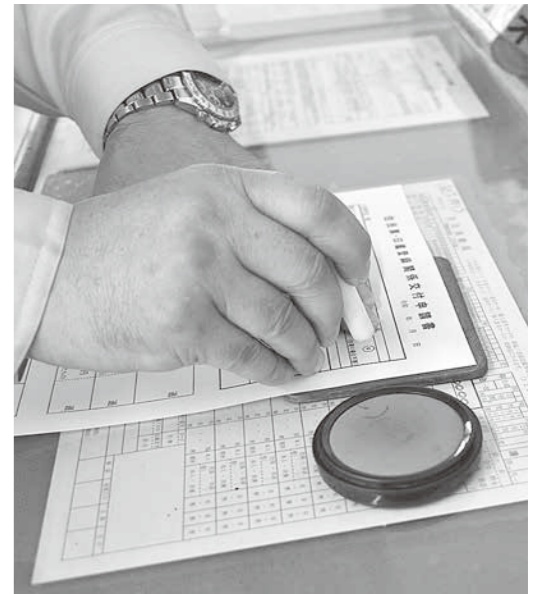
①抜きの数字は掲載された質問。それ以外は誌面の都合により掲載できなかった。  
その内容は、議会ホームページの録画中継によって見ることができる。(http://www.town.kawanishi.yamagata.jp)

### 一般質問とは

一般質問は、町の行政全般（一般事務）に関し、執行者所見や疑義について質問できるものである。  
質問する議員も受ける執行機関も十分な時間が必要なことから通告制とし、事前に質問内容を通告することとしている。本町議会では質問と答弁がかみ合うように、全文通告制がとられている。  
また、質問に対する答弁書が作成され、一般質問当日の朝に全議員に配布される。質問時間は、1人につき質問答弁を含め60分以内で完了することとされている。  
再質問からは、一問一答方式が採用されており、時間内であれば何度でも再質問ができる。

# 印鑑登録 旧氏(旧姓)でも可能

条例



印鑑は変わらず、旧姓の併記ができる

### 印鑑条例の一部改正

住民票や個人番号カードに旧氏(旧姓)の併記が可能になったことで、登録印鑑も旧氏で登録することができるようになり、旧氏の登録をした場合、印鑑登録原票および印鑑登録証明書にも旧氏が記載される。  
**全員賛成により可決**

### 防災会議条例の一部改正

防災会議委員の充実

### 水道事業給水条例の一部改正

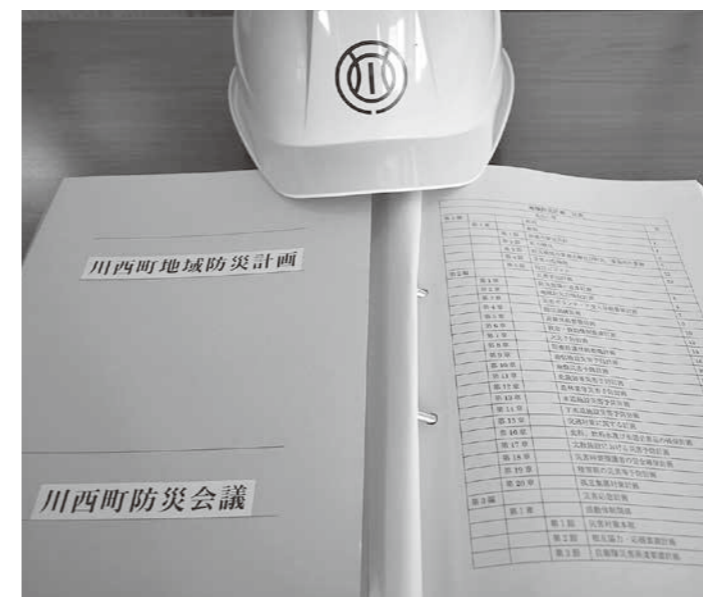
指定給水装置工事業者の更新制が導入されることから、指定の更新に係る手数料(1件につき5000円)を新設する。  
**全員賛成により可決**

を図るため、委員の定数を21人から25人に改めることで、委員を幅広く招集し、さまざまな見識による審議体制に改める。  
**全員賛成により可決**

## 臨時会

第2回臨時会  
8月20日

第2回臨時会が開かれ、令和元年度補正予算が提案され原案のとおり可決された。



会議の充実を図り万全を期す

### 全員賛成により可決

地球温暖化対策事業の委託料に336万円、元気な農業経営による所得1・3倍プロジェクト事業(農業機械等整備)へ2195万円、畜産経営競争力支援事業630万円等、総額3219万円の補正予算が提案された。  
**全員賛成により可決**

### 表紙の写真



祭りだわっしょい！

秋晴れの9月15日、

小松皇大神社お祭り  
で、小松南区連合愛護会による子どもみこしが行われた。町内南区を巡り、五穀豊穡、商売繁盛、家内安全、学業成就等、人々のさまざまな願いが託されたみこしをかつぐ勇姿と響きわたる子どもたちの声に、住民も満面の笑みで迎える。獅子の宮入りで、迷わぬよう導く役割を担っている。

# 一般質問

## ふるさと納税

### ふるさと納税の実態はどうか

#### 町長 魅力ある返礼品の発掘・PRに努める



寒河江司 議員

**寒河江** 過度の返礼品競争があったことから、総務省よりふるさと納税額の3割以下で、地場産品に限るとの通達があったが本町の実態はどうか。

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 円単位が1万円単位で決めているのか、最高金額設定はいくらか。

**町長** は1万円から7万円までの115品目、9万円から12万円までの19品目で最高金額は14万円に設定している。

**寒河江** ふるさと納税のPR方法など町当局的取り組みはどうか。

**町長** 町ホームページやふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」などを追加し窓口を広げて納税しやすい金額設定の

**町長** 町ホームページやふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」などを追加し窓口を広げて納税しやすい金額設定の

**町長** 町ホームページやふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」などを追加し窓口を広げて納税しやすい金額設定の

**町長** 町ホームページやふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」などを追加し窓口を広げて納税しやすい金額設定の

**町長** 町ホームページやふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」などを追加し窓口を広げて納税しやすい金額設定の

**町長** 町ホームページやふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」などを追加し窓口を広げて納税しやすい金額設定の



たくましく育てる - 子育て支援センター「コアラ」

できないか。

**町長** 証明書発行には個人情報保護や改ざん防止の専用紙の調達や料金回収など、町職員以外の者へ委託する場合は課題が多く交流センターでの証明書発行は難しい現状である。コンビニ交付システムも費用対効果が得られないため導入を見送った。

**町長** 昨年実施したニーズ調査の中でも、子どもが遊べる場所について意見があった。土曜、日曜、祝日の幼児施設事業の開園については、「第2期川西町子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、要望を十分留意して有効性・有益性・持続可能性等を観点に検討する。

**町長** 本町の資源、個性を生かし他自治体との差別化を図っていく。

**町長** 証明書発行には個人情報保護や改ざん防止の専用紙の調達や料金回収など、町職員以外の者へ委託する場合は課題が多く交流センターでの証明書発行は難しい現状である。コンビニ交付システムも費用対効果が得られないため導入を見送った。

**町長** 証明書発行には個人情報保護や改ざん防止の専用紙の調達や料金回収など、町職員以外の者へ委託する場合は課題が多く交流センターでの証明書発行は難しい現状である。コンビニ交付システムも費用対効果が得られないため導入を見送った。

**町長** 証明書発行には個人情報保護や改ざん防止の専用紙の調達や料金回収など、町職員以外の者へ委託する場合は課題が多く交流センターでの証明書発行は難しい現状である。コンビニ交付システムも費用対効果が得られないため導入を見送った。

## 有機農業

# 有機農業の拡大をどう進めるか

## 町長 一 マスタープランの目標に向け継続的に取り組む

**町長** 総務省からの通達を受け本町でも平成31年4月より見直しを実施し、新制度に沿った返礼品とし運用を行っている。

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額



神村建二 議員

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額

**町長** 本町の返礼品は、地場産農畜産物とし川西産米、杵つき餅、米沢牛、地酒、お菓子などの名産品のほか、地場産工業製品として、三菱鉛筆（株）の筆記用具やエアアンドエー（株）の健康増進器など135品目。提供事業所数は18社となっており、最低金額



有機栽培農地 - 置賜農高畑地で安部先生より

学力向上の取り組みは

教育長―地域・学校・家庭が一体となって取り組む



伊藤寿郎 議員



新たな英語授業への取り組みの様子

伊藤 4月に小学校6年生、中学校3年生を対象に全国学力テストが行われた。学力テストの結果をどう受け止めているか。

教育 本町の結果としては、小学校の国語は全国平均を上回ることができたが、他の教科は課題が残った。学習内容を活用する力や、話し合いの中で内容を理解する力、自分の考えをまとめる力等、

伊藤 学力向上の取り組みと改善を今後どのように行うか。

教育 学校のみなならず、保護者や地域、放課後学習クラブ等と協力し、地域・学校・家庭が一体となって子どもたちの学習環境を高めることにより、子どもたちの目標や夢の実現に近づけることが重要である。

パワハラ防止法成立にかかる企業の義務付けは

伊藤 職場におけるパワハラ防止の防止措置を企業に義務付ける「労働施策総合推進法」などが5月29日参院本会議で可決成立した。

この中で、セクシャルハラスメントの防止を義務付ける男女雇用機会均等法や女性活躍推進法も新たに加えられた。大企業では来年4月にも適用される見通しだが行政（町役場）での展開は。

町長 平成30年7月30日付けで「妊娠、出産、育児に関するハラスメント、介護に関するハラスメント、セクシャルハラスメントおよびパワハラメントの防止等に関する訓令」を定め運用している。

ハラスメントの防止

対策は重要であるが、職員相互のコミュニケーションの円滑化が肝要であることからコミュニケーション能力の向上にも取り組む。人口減少対策をどうする

伊藤 「若者に手厚い支援を」、「出会いの場づくりを増やして」との声が多く寄せられるが若者の出会いの場の創出を今後どのように取り組むか。

町長 趣味やサークル等の実行委員会などの出合いや活動を通して、会員同士が結婚し町内に居住する成果が出ている。

今後、県や近隣市町、各地区や企業と連携を図りながら、若者が結婚を前向きに捉えられるよう意識を高める活動や出会いの機会の創出、情報提供を図っていく。

消費税増税中止を

町長―社会保障、財政健全化には止むを得ない

橋本 10月から消費税が引き上げられる。町長の認識は。

町長 前回の3パーセント引き上げ時より、軽減税率や子育て世代へのプレミアム商品券などにより影響は小さいと思う。少子化対策や社会保障の安定財源確保と財政健全化を目指し、現役世代に負担が集中することなく、国民全体で広く負担するため止むを得ないものと考えてる。

橋本 所得の低い方の負担感が大きく、逆進性の高い税だ。法人税の累進課税化と、所得税の税率を1

974年当時に戻せば、30兆円の財源を生み出せ、消費税に頼らずに、社会保障を充実し、財政再建も可能である。町内各商店の消費税対策の準備状況はどうか。キャッシュレス化やポイント還元への対応が遅ければ、対応する店に消費者が流れ、消費低迷、廃業につながる可能性があるがどうか。

町長 町内では食料品店、ガソリンスタンドなど7店のみである。関連機関と連携を図り普及に努めたい。

橋本 普及が進まないのであれば、国からの4分の3補助に、町独自で4分の1を補

助し進めるべきではないか。

インボイス（適格請求書等保存方式）制度が始まる。現在販売額1000万円以下は、消費税納付が免除されているが、免税業者は税額税率が記載された書類（インボイス）を発行できないため、消費税を払って納税業者にならないと相手業者と取引ができなくなる。小規模業者では制度の周知不足と経理の複雑化、消費税の納入による経営圧迫で廃業が増えるといわれている。

町長 4年間の準備期間と6年間の経過措置もあり、関係団

体と連携し周知と理解に努めたい。

置賜農高の地域支援は

橋本 県立高校の再編整備計画では、置賜農高は令和6年度に、農業科を1クラス減らすとあり、縮小化が始まる。存続も含め地域支援事業で支援するとあったが進み具合は。

町長 現在、高校側が本年度開催の日

大会の事務局を担っており、大会終了後検討を進めたい。

橋本 置賜農高に限らず、高校生に対する支援が必要だ。特に通学の問題である、遠隔地の高校生は毎日送り迎えが必要である。デマンド改良で対応できないか。

町長 検討したが実現できなかった。利用者ニーズの把握でデマンド運行の充実を研究したい。



橋本欣一 議員



置賜農高の存続を目指す



# 一般質問

## 中学校の登下校

### 中学校のスクールバスの現況は

#### 教育長 一年式の古いものから更新が基本



渡部秀一 議員



安全な通学環境の確保を

**渡部** 現在中学校で運行されているスクールバスは7台。その内、平成8年式のもの3台あったが、今年度柏ノ木バスが更新され同年式は2台となっている。また、尾長島バスが令和3年、大塚バスが令和4年、東沢バスが令和2年に更新すると聞いている。

購入となっている。なぜ保有がリースと購入とがあるのか。

また、尾長島バス・大塚バスともかなり劣化が進んでおり、大塚バスに至っては吊り革がついていて使用されている。吊り革の使用について、川西駐在所より交通課に確認していたのだが、運行に際して立っている人は吊り革につかまる義務があるということでは

法律上問題はないが、ある地区は普通の座席で別の地区は難あり座席や吊り革のバスでは、生徒の保護者に格差を感じさせるのではないかと。また生徒の安全のためにも吊り革につかまっの乗車は安全ではないと思われる。

更新は購入またはリースで対応しており、購入のメリットは初期費用がリースに比べ高額になるが、国の補助金があり、長期使用で総経費を抑えることができる。リースにおいては、各年度における予算の平準化を図ることができ、新たな機能を早く利用できる等の

利点もあるが、購入に比べ総経費が割高になる。バスの老朽化や座席の状況などが、生徒の保護者に格差を感じさせるのではないかと指摘であるが年次的に更新を行っている。道路交通法を守り交通事故がないうような安全運転に努めている。

購入となつては、購入と購入とがあるのか。

また、尾長島バス・大塚バスともかなり劣化が進んでおり、大塚バスに至っては吊り革がついていて使用されている。吊り革の使用について、川西駐在所より交通課に確認していたのだが、運行に際して立っている人は吊り革につかまる義務があるということでは

法律上問題はないが、ある地区は普通の座席で別の地区は難あり座席や吊り革のバスでは、生徒の保護者に格差を感じさせるのではないかと。また生徒の安全のためにも吊り革につかまっの乗車は安全ではないと思われる。

更新は購入またはリースで対応しており、購入のメリットは初期費用がリースに比べ高額になるが、国の補助金があり、長期使用で総経費を抑えることができる。リースにおいては、各年度における予算の平準化を図ることができ、新たな機能を早く利用できる等の

利点もあるが、購入に比べ総経費が割高になる。バスの老朽化や座席の状況などが、生徒の保護者に格差を感じさせるのではないかと指摘であるが年次的に更新を行っている。道路交通法を守り交通事故がないうような安全運転に努めている。

購入となつては、購入と購入とがあるのか。

また、尾長島バス・大塚バスともかなり劣化が進んでおり、大塚バスに至っては吊り革がついていて使用されている。吊り革の使用について、川西駐在所より交通課に確認していたのだが、運行に際して立っている人は吊り革につかまる義務があるということでは

法律上問題はないが、ある地区は普通の座席で別の地区は難あり座席や吊り革のバスでは、生徒の保護者に格差を感じさせるのではないかと。また生徒の安全のためにも吊り革につかまっの乗車は安全ではないと思われる。

更新は購入またはリースで対応しており、購入のメリットは初期費用がリースに比べ高額になるが、国の補助金があり、長期使用で総経費を抑えることができる。リースにおいては、各年度における予算の平準化を図ることができ、新たな機能を早く利用できる等の

利点もあるが、購入に比べ総経費が割高になる。バスの老朽化や座席の状況などが、生徒の保護者に格差を感じさせるのではないかと指摘であるが年次的に更新を行っている。道路交通法を守り交通事故がないうような安全運転に努めている。

**井上** 川西町商工会青年部主催の「第三回国際水上爆走大会」が開催され、テレビの全国ニュースにも取り上げられ年々参加者も増加している。その会場の「鏡沼」はヒシ(菱)が増加し水質が悪化している。浚渫してヒシを除去してはどうか。

現在スクールバスは計画的に更新を行っており、更新にあたっては、年式の古いものから基本として

旧新山中学校跡地管理は

関係各課が所管エリアを管理している。今後とも、所管課が連携を密にして対応していく。公園化の拡大一元管理等は考えていないが、地元の方々の意見を聞きながら検討課題としていきたい。

現在、普通財産として総務課が管理し、体育館をスポーツ少年団等の活動に貸し出している。平成30年3月に「川西町公共施設個別施設計画」を策定し、本年度を目途に活用や除却の検討を行っている。地域での自主運営が基本である旨を示し、東沢地区での意向を踏まえながら活用または除却について方向性を示す。

「鏡沼」はヒシ(菱)が増加し水質が悪化している。浚渫してヒシを除去してはどうか。

「鏡沼」のヒシは通常の管理業務では駆除できず現在に至っている。平成30年度に提案公募型事業として川西町商工会青年部による「川西かいほく沼の水ぜんぶぬく」で沼の水を抜きゴミ拾い等を実施いただいた。今後の対策として、抜き取る手法が低コストで最善と言われている。水源である「新八堤」にも湖面全体にヒシの繁殖が確認され、発生源となる種子上流から流入し再発生する恐れがある。白川土地改良区等関連団体と連携し対策を研究して

遊具が破損している。使われなくなった施設がある。表土を削った際の土を積んでいた場所は、土を持ち去った後の地面が荒れている。地域住民が相談する際の窓口も一本化されていない。一元管理し地域住民の協力を得ながら誰もが利用しやすい公園にしていくべきではないか。

旧高山小学校、旧東沢小学校の跡地利用は

現在、普通財産として総務課が管理し、体育館をスポーツ少年団等の活動に貸し出している。平成30年3月に「川西町公共施設個別施設計画」を策定し、本年度を目途に活用や除却の検討を行っている。地域での自主運営が基本である旨を示し、東沢地区での意向を踏まえながら活用または除却について方向性を示す。

**町長** 昨年度の「ふれあ」の利用者数は19万2千人と多くの方々が訪れている。「水上爆走大会」は町内外から参加者や関係者が来町し、賑わいづくりにつながっており大変感謝

「鏡沼」はヒシ(菱)が増加し水質が悪化している。浚渫してヒシを除去してはどうか。

遊具が破損している。使われなくなった施設がある。表土を削った際の土を積んでいた場所は、土を持ち去った後の地面が荒れている。地域住民が相談する際の窓口も一本化されていない。一元管理し地域住民の協力を得ながら誰もが利用しやすい公園にしていくべきではないか。

旧高山小学校、旧東沢小学校の跡地利用は

現在、普通財産として総務課が管理し、体育館をスポーツ少年団等の活動に貸し出している。平成30年3月に「川西町公共施設個別施設計画」を策定し、本年度を目途に活用や除却の検討を行っている。地域での自主運営が基本である旨を示し、東沢地区での意向を踏まえながら活用または除却について方向性を示す。

## 「鏡沼」のヒシ増加への対策は

### 町長 一 関連団体と連携し対策を研究

#### ヒシ対策

昨年度の「ふれあ」の利用者数は19万2千人と多くの方々が訪れている。「水上爆走大会」は町内外から参加者や関係者が来町し、賑わいづくりにつながっており大変感謝

「鏡沼」はヒシ(菱)が増加し水質が悪化している。浚渫してヒシを除去してはどうか。

遊具が破損している。使われなくなった施設がある。表土を削った際の土を積んでいた場所は、土を持ち去った後の地面が荒れている。地域住民が相談する際の窓口も一本化されていない。一元管理し地域住民の協力を得ながら誰もが利用しやすい公園にしていくべきではないか。

旧高山小学校、旧東沢小学校の跡地利用は

現在、普通財産として総務課が管理し、体育館をスポーツ少年団等の活動に貸し出している。平成30年3月に「川西町公共施設個別施設計画」を策定し、本年度を目途に活用や除却の検討を行っている。地域での自主運営が基本である旨を示し、東沢地区での意向を踏まえながら活用または除却について方向性を示す。



井上晃一 議員



人気の水上爆走大会 - 鏡沼

# 一般質問

## 学校給食

### 小中学校の給食費を無償化に

#### 町長―学校と保護者が分担して負担



吉村 徹 議員



健全な体作りに重要な給食

**吉村** 10月から消費税の引き上げが行われるが、食材費などに影響がでることによって保護者の負担が増加することにつながらないか。

**町長** 本年8月2日付で文部科学省初等中等教育・食育課から、学校給食費に係る消費税の適用税率について通知があった。消費税の軽減税率が適用されることにより、保護者の学校給食の負担が増えることはないと思っている。

**町長** 町民アンケートを受けて作成された第5次総合計画に「子供環境の充実」の中で、子育て世代の経済的負担の軽減を図るため支援制度を創設する、と書かれているが、どのような取り組みが行われているか。

**町長** 医療費については、所得に関わらず平成29年度から無償化の対象を高校3年まで引き上げている。教育関係の支援については要保護・準保護世帯に対し学用品費や修学旅行費、給食費においても支援している。

**町長** 現在、給食費の無償化を求める取り組みが全国的に広がっている。山形県内においても13市町で何らかの形で助成が行われている。

**町長** 今後健全な財政運営のもと、将来にわたる安全・安心な学校給食を実施していくためにも、引き続き保護者の皆様に負担をお願い

**町長** 本町でも給食費の助成を行うべきではないか。

**町長** 学校給食に必要な多くの経費を負担している中、児童生徒の給食費を町が負担することは、新たに大きな財政負担を担うこととなる。

**町長** 「義務教育の無償」とは、授業料を徴しないと解することとが妥当である。その他の経費等については保護者が子女に教育を

受けさせる義務として負担する」という考え方であり、学校の設置者と保護者が学校給食に係る経費を分担し負担するものと考えている。

**町長** 健全化判断比率は良好だ。しかし、財政状況は厳しいとはどういうことか。

**町長** すべての指標は、国が示す基準内となっており、健全な状況であるが、自主財源に乏しく国や県に頼らざるを得ない状況である。財政調整基金積立は、他市町と比較して低額となっている。

**町長** 公債費（借入金）の返済は、どのよう

**町長** 参考にして取り組む。

**町長** 平成26年に建設業法が改正され、適正な利潤が確保でき

公共工事を実施する者の責務として、適正な額の請負代金・工期で契約を締結するなどが盛り込まれた。

**町長** 新庁舎建設完了後は、一定の上限を設定する。

**町長** 国が示す基準内となっており、健全な状況であるが、自主財源に乏しく国や県に頼らざるを得ない状況である。財政調整基金積立は、他市町と比較して低額となっている。

**町長** 公債費（借入金）の返済は、どのよう

**町長** 参考にして取り組む。

**町長** 平成26年に建設業法が改正され、適正な利潤が確保でき

公共工事を実施する者の責務として、適正な額の請負代金・工期で契約を締結するなどが盛り込まれた。

**町長** 新庁舎建設完了後は、一定の上限を設定する。

**町長** 国が示す基準内となっており、健全な状況であるが、自主財源に乏しく国や県に頼らざるを得ない状況である。財政調整基金積立は、他市町と比較して低額となっている。

**町長** 公債費（借入金）の返済は、どのよう

**町長** 参考にして取り組む。

**町長** 平成26年に建設業法が改正され、適正な利潤が確保でき

公共工事を実施する者の責務として、適正な額の請負代金・工期で契約を締結するなどが盛り込まれた。

**町長** 新庁舎建設完了後は、一定の上限を設定する。

**町長** 国が示す基準内となっており、健全な状況であるが、自主財源に乏しく国や県に頼らざるを得ない状況である。財政調整基金積立は、他市町と比較して低額となっている。

**町長** 公債費（借入金）の返済は、どのよう

**町長** 参考にして取り組む。

**町長** 平成26年に建設業法が改正され、適正な利潤が確保でき

公共工事を実施する者の責務として、適正な額の請負代金・工期で契約を締結するなどが盛り込まれた。

## 財政調整基金、枯渇状態では

### 町長―他市町と比較して低額

#### 町財政

**町長** 新庁舎建設完了後は、一定の上限を設定する。

**町長** 国が示す基準内となっており、健全な状況であるが、自主財源に乏しく国や県に頼らざるを得ない状況である。財政調整基金積立は、他市町と比較して低額となっている。

**町長** 参考にして取り組む。

**町長** 平成26年に建設業法が改正され、適正な利潤が確保でき

公共工事を実施する者の責務として、適正な額の請負代金・工期で契約を締結するなどが盛り込まれた。



高橋輝行 議員



健全な財政運営を求める―メディカルタウン予定地

## 令和元年度 各会計補正予算

会計別	歳入歳出予算	議決の内容
一般会計(第3号)	112億693万円 (1億8347万円を追加補正)	全員賛成により可決
国民健康保険事業特別会計(第1号)	17億7895万円 (2203万円を追加補正)	全員賛成により可決
下水道事業特別会計(第2号)	5億8866万円 (55万円を追加補正)	全員賛成により可決
農業集落排水事業特別会計(第1号)	9413万円 (190万円を追加補正)	全員賛成により可決
介護保険事業特別会計(第1号)	19億2134万円 (4905万円を追加補正)	全員賛成により可決
後期高齢者医療特別会計(第1号)	1億7206万円 (340万円を追加補正)	全員賛成により可決

## 一般会計補正予算の主な内容

(歳出)	
プレミアム付商品券負担金	5850万円
広域病院運営負担金	▲2561万円
冬季交通確保道路除雪費	4800万円
教育・保育施設給付扶助費	500万円
産地パワーアップ農業施設整備	3031万円
情報化推進工事費	1165万円
農業競争力強化基盤整備事業(大塚西部)負担金	790万円
(歳入)	
普通交付税	9121万円
子ども・子育て支援事業費国庫補助金	615万円
産地パワーアップ事業費県補助金	2628万円
財政調整基金繰入金	▲2258万円
プレミアム付商品券販売代金	6000万円
農業生産基盤整備事業債	790万円

## 補正予算

# 消費税影響緩和で プレミアム付商品券を販売

消費税率の引き上げが家庭に与える影響を緩和するために、町内の指定の101店舗で使用できる25%のお得が付いた「プレミアム付商品券」を販売する。

### 主な質疑

**問** 運転免許証自主返納推進事業の補正理由は。

**住民生涯課長** 昨年度の返納実績は96件で、本年9月11日現在では39件となっている。

9月以降昨年度同様の申請件数を見込み増額補正を行う。

**問** 浴センター管理事業の内容は。

**町長** 機器設備の故障に伴い、更新や修繕を行う。

**意** 計画的に維持修繕を行い、利用者への利便性の向上を図ること。

**問** フレンドリープラザ施設整備事業はなにか。

**生涯学** 施設内のWi-Fi環境整備に係るネットワーク工事を行う。

**意** 利用者の利便性向上を図り、万全なセキュリティ対策を講ずること。

**問** 福祉灯油助成事業の内容は。

**福祉課長** 県補助金を活用し高齢者世帯の灯油購入の助成を行う。

**意** 海外情勢から原油価格の高騰が心配されるため、灯油価格の動向について注視すること。

**問** プレミアム付商品券事業の申請の現状は。

**福祉課長** 商品券の交付対象である町民税非課税者からの申請が現在2割程度である。

**意** 交付対象者の多くが商品券を活用するよう事業の周知や申請奨励に努めること。



投票による確実な選択を

**鈴木** 来年4月に行われる町長選挙への出馬意向と政策課題は。

**町長** 選挙は町の将来を町民の皆さんが選択する大事な機会である。

現在事業化している、新庁舎整備、メデイカルタウン整備、庁舎跡地の活用をはじめとした各種継続事業の推進の信任が問われるものと認識している。

人口減少を克服するため、住民の多様なニーズに対するフルセツト型の公共サービス提供から、広域的な取り組みによる役割分担を踏まえ、効率的、継続的な行政サービスが提供できるよう取り組みが重要である。

地域経済を活性化し、町民所得の向上を図り若者に魅力あるまちづくりが求められている。これら懸案の重要課題

**鈴木** 4期16年町政を担うための成果と残る課題は。

**町長** 就任当初私は4つの目標を掲げた。1つ目は、役場改革を通し町民サービスの向上を図ること。2つ目は、協働のまちづくりを進めること。3つ目は、若者や女性、さらには子どもたちも含めたまちづくりに意欲を持って取り組める町にすること。4つ目

は、広域的な課題を含めた新たな時代に合った地方自治の経営を担うこと、と表明させていただいた。

以来これまで15年5カ月という長い間、初心を忘れることなく誠心誠意町政を執行し、それぞれの1期4年間の中で政策課題を掲げながら課題解決に懸命に取り組んできた。

残された課題は、事業化されている新庁舎整備、メデイカルタウン整備、庁舎跡地の整備は最優先に取り組みべき課題である。また梨郷道路、米沢長井道路(国道287号)虚空蔵山西線等の道路整備の促進や、適切な公共施設の維持管理など課題は山積している。

これらの大型事業を抱えながら、財政規律を守り持続性のある行政運営が求められていると考える。

## 町長選

## 一般質問

### 町長5選への出馬の意向は

町長 ー 継続して職責を全うしたい



鈴木幸廣 議員

を抱え事業を推進してきた立場から、継続して職責を全うするため立候補を決意した。

先の町長選挙において多選や町政への批判の声が寄せられたことも事実であり、その声を謙虚に受け止め真摯に町政を執行してきた。さらに期数を重ねることでの町民の皆様への思い、すなわち民意を汲み取ることが重要と考える。

は、広域的な課題を含めた新たな時代に合った地方自治の経営を担うこと、と表明させていただいた。

以来これまで15年5カ月という長い間、初心を忘れることなく誠心誠意町政を執行し、それぞれの1期4年間の中で政策課題を掲げながら課題解決に懸命に取り組んできた。

残された課題は、事業化されている新庁舎整備、メデイカルタウン整備、庁舎跡地の整備は最優先に取り組みべき課題である。また梨郷道路、米沢長井道路(国道287号)虚空蔵山西線等の道路整備の促進や、適切な公共施設の維持管理など課題は山積している。

これらの大型事業を抱えながら、財政規律を守り持続性のある行政運営が求められていると考える。



# あれから…… どうなった!

## 全 員 協 議 会

全員協議会は地方自治法で、会議規則に定めることにより、「議案の審査、または運営に関する、協議または調整を行う場」として位置づけられている。

## 愛知大学 奨学生決定

8月7日  
全員協議会

(1)愛知大学本間喜一奨学金にかかる令和元年度奨学生の決定及び令和2年度連携自治体推薦制度について報告があった。

9月12日  
全員協議会

(1)9月11日報道の件について報告があった。

9月24日  
全員協議会

(2)令和元年度個人番号カード利用環境整備事業について報告があった。

9月10日  
全員協議会

(1)固定資産税の誤りについて報告があった。  
(2)置賜広域行政事務組合ごみ処理手数料等の改正について報告があ

9月26日  
全員協議会

(1)第三者調査委員会の設置について報告があ

(1)行政評価結果について報告があった。  
(2)第2期総合戦略の策定について報告があった。  
(3)指定管理者の評価結果及び選定方法について報告があった。

### 議長交際費(議会活性化の一環として公開)

平成31年4月から令和元年9月まで

月	件数	金額	内容
4月	1	5,000	川西町消防団幹部歓送迎会
5月	6	85,500	東京川西会定期総会他5件
6月	3	19,000	戦没者追悼式供花代他2件
7月	1	10,000	伊藤健一氏叙勲記念祝賀会
8月	0		
9月	1	5,500	東京川西会との交流会・懇親会
上半期合計		125,000	

# 古代のロマンにひたる 埋蔵文化財資料展示館



古代の文化を展示

今回は、「川西町埋蔵文化財資料展示館」のあれから。  
この施設は、もともと道伝遺跡、天神森古墳、下小松古墳群の発掘品などを収納・研究・展示公開することを目的に、農村環境改

善センターの東側につくられた施設であった。現在は建物の老朽化により、川西町交流館(旧二中)の二階に移転して、開館している。開館当初からかわってこられた玉庭地区の藤田有宣氏によると、

「道伝遺跡では余りにも多く出土品があった。中でも置賜郡衙(郡役所)跡と推定される木簡が出たため展示館が必要ではないかとの声があり、川西町合併30年記念事業の一貫としてつくることになった。その後も当時日本最古とされる絵馬、天神森が古墳であることを示す出土品や、下小松古墳群では県内最大級の太刀なども出土して大変な話題となり、そのことも後押しになったのではないか」ということである。



旧川西町埋蔵文化財資料展示館

長で、担当者は文化推進員の鈴木明里さん。展示内容は、相馬山遺跡・天神森古墳・下小松古墳群・道伝遺跡

等の出土品がメインである。遺物が語る当時の権力構図や生活を思い描くのも楽しいものである。是非、町民のみならずに見学していただきたい、川西町の成り立ちなどを考えながら、古代のロマンにひたってほしいものである。入館料は大人百円。

## 広報モニターから ひとこと②

吉島 遠藤美由紀さん



人とのつながり  
私は川西町に嫁いで8年目となります。まだまだ町を語れるほど月日を重ねておらず議会だよりなどを通して今よりもっと町のことを知っていったらと思います。  
義母の死を機に、自分が働きに出るうえで  
川西町の雇用率などが気になっていたり、縁あって知り合った方からの声かけのおかげで、現在の職に就くことができました。  
仕事を通して地域の方々の温かいふれあいや、地元で働けるといふ恵まれた環境は、今までも町民のためにご尽力くださっている町議員の皆様のお陰に他なりません。  
若い人が私のように地元で安心して働ける職場を増やして頂いたり、町に関するいろいろな問題解決に向けて、これからも意識的に頑張って頂きたいと切に願っています。  
今回は議会傍聴をすることができず悔やまれますが、モニターという初めての貴重な体験をさせて頂けたことを心から嬉しく思い、人とのつながりに感謝しています。

こんな質問・要望がありました(抜粋) ※<http://www.town.kawanishi.yamagata.jp> 議会ホームページで公開されます

地区名	月日	会場	参加者	議員 (先頭が班長)
小松	8月21日	中央公民館	22人	加藤 俊一、橋本 欣一、伊藤 寿郎、伊藤 進、島貫 偕、吉村 徹、遠藤 明子
中郡	8月21日	地区交流センター	15人	鈴木 幸廣、高橋 輝行、神村 建二、淀 秀夫、寒河江 司、井上 晃一、渡部 秀一
大塚	8月23日	地区交流センター	24人	加藤 俊一、橋本 欣一、伊藤 寿郎、伊藤 進、島貫 偕、吉村 徹、遠藤 明子

	質疑、要望、意見	質疑等への回答・今後の対応
1	<p><b>1、役場庁舎跡地利活用について</b></p> <p>○子育て当時は、町外に出向いて子どもを遊ばせたり買い物をしたり不便な思いがあった。公園や子どもの施設など有ったら良いと思う。子ども施設との複合施設にして欲しい。また、老若男女が集まる場所になったら良いと思う。</p> <p>○災害時の避難場所としても考えてほしい。犬川を挟んで置賜農業高等学校には川を越えなければならず、川西中学校の場合は線路を越えなければならぬ。小松小学校もあるがもう一カ所防災施設として活用できるような検討して欲しい。</p> <p>○跡地利利用のランドデザインがないと形が見えてこない。50年後60年後を見据え町づくりを考えるべき。人口減少も考えると市町村の役割として定住が大切で、米沢市を中心とした地域づくりの中で、地域の役割分担をした方が財政的にも低額になるのではないか。</p> <p>○予算規模はどのように考えているか</p>	<p>●子どもの遊べる施設がないという声の子育てをする方から聞こえてきている。ダリヤ園に多少の遊具が設置され、子どもの遊び場の1つとなっている。町長からは、跡地利利用についてリースペースは取りたいとの話は伺っている。持ち帰って反映させるよう努めていく。</p> <p>●防災マップや水害マップが町より出されている。水害と地震では避難場所も違ったりするので検討しなければならないと思う。</p> <p>●意見として伺った。</p> <p>●未だ来づくり課 予算規模については、庁舎跡地利活用計画の策定と併せ、財源も含め検討を進めていく。</p>
2	<p><b>2、高齢者福祉対策について</b></p> <p>○100歳体操やいきいきサロン等で、公民館で活発な活動に利用させて頂いている。地域の女性14~15名のボランティアに支えて頂いている。クーラー設備もない場所なので夏は休みにしている。少ない予算で縛りのある使い方で大変苦労している状況だ。その活動に対する助成金の在り方を考えるべきではないか。</p> <p>○デマンドは、町外に行けないので使い勝手が悪いのではないか。</p>	<p>●100歳体操は34カ所、いきいきサロンは19カ所あり活動されていると聞いている。助成金の在り方については持ちかえらせて頂く。</p> <p>●広域行政の枠組みなどの中で実施できないかなど研究を進めていると聞いている。早急に実現できるよう議会としても働きかけていきたい。</p>
3	<p><b>3、その他</b></p> <p>○虚空蔵山西線は10数年以上そのままである。大事な生活道路の整備が進まないのは何故か。</p> <p>○河川敷が荒れた状態になっている。長年自治会などで雑木伐採作業を行っている。1級河川環境整備など、県に呼びかけて欲しい。</p> <p>○町は何か意見を言うとお金がないと言って何もしてくれない。お金がないなりに創意工夫をよくしてほしい。</p>	<p>●虚空蔵山西線については、国からの「社会資本整備総合交付金」を30年度も要望し本年度も要望している。進捗率45%で、令和5年度の完成を目指している。</p> <p>●県に要望しているが今後も強く要望していく。</p> <p>●意見として伺った。</p>



中郡地区 - 地区交流センター



小松地区 - 中央公民館



大塚地区 - 地区交流センター

意見交換会

3会場で開催

庁舎跡地利活用に多様な意見

第7回となる町民との意見交換会が、8月21日、23日の両日開催された。今年は小松、大塚、中郡の3地区で、「庁舎跡地利活用」「高齢者福祉」をテーマに、活発な意見交換が行われた。

意見交換会は、議会基本条例で定められた最重要項目の一つである。今年のテーマは「庁舎跡地利活用について」「高齢者の福祉政策について」で、今回は小松、大塚、中郡の3地区で行われ、活発な意見交換となった。

各議員は政治活動の中で地域の課題や個人の相談などの解決に日夜努力している。しかし、政策的なことや地域の大きな課題に対しては、議会として取り組んだ方が進展する場面が多い。議会は行政に対して直接執行権がなく、即効性がないため、本町議会では、提言の施行状況を一年後に検証し、評価している。提言の一方通行にならない点特徴で、全国でも数少ない取り組みである。

『政策提言』会議へのご案内

第7回目の政策提言書の提出に町民の皆さんの傍聴をお願いします。

とき 10月24日(木) 午前10:00予定  
ところ 川西町議会議場

現在新庁舎建設が進められているが、中央公民館も含めた跡地利用のランドデザインを示すべきとの意見等が出された。

高齢者福祉については100歳体操等の取り組み、交通弱者に対するデマンド交通等についての意見等が出た。その他、町に意見を

言うとき財政難を理由に何もしてくれない。財政難はわかるが、創意工夫をして取り組んでもらいたい等の意見が出た。協力いただいた地区交流センター並びに係者各位に感謝申し上げます。

# 人事

## 島貫氏再任

### 教育委員の任命に同意

島貫由実教育委員が9月30日で任期満了のため提案され同意した。

島貫 由実(再任) 洲島

- ・平成28年10月 川西町教育委員就任
- ・放課後児童クラブ(きらり) 指導員



全員賛成により同意

## 9月定例会の議決状況

議会基本条例の規定により賛否の分かれたもののみ、各議員の議案に対する賛否状況を報告する。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
議員名	井上 晃一	遠藤 明子	渡部 秀一	寒河江 司	吉村 徹	島貫 偕	伊藤 寿郎	伊藤 進	神村 建二	橋本 欣一	淀 秀夫	高橋 輝行	鈴木 幸廣	加藤 俊一
議第46号 平成30年度一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	-
議第47号 平成30年度川西町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	-
議第48号 平成30年度川西町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-
議第52号 平成30年度川西町水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	-

町提出案件22件、議員発議3件  
○は賛成、×は反対、-は欠席。議長は賛否に加わらない。上記以外は出席者全員賛成。

## 川西CATS



全国大会ベスト4を目指すメンバー

# がんばる川西 紹介①

## チームワークでつかんだ全国大会

### 第9回全国ママさんバレーボール

8月25日、山形市総合運動公園 総合体育館にて、第9回全国ママさんバレーボール冬季大会山形県予選会にて県代表の切符を手に入れた川西CATS(キャッツ)の皆さんへインタビューに伺いました。

### 全国ママさんバレー冬季大会とは

「ママさんバレーガイドライン2019」等の参加資格をみたし、大会実行委員会が認めた団体から推薦されるチームが出場する。ママさんバレー愛好者が一堂に集い、親睦と交流を深めると共にバレーボールを通して健康及び体力の保持増進と生涯スポーツの推進を資することを目的としている。

### 今年のチームの特徴は

独身のメンバーも増えバランスのとれたチームになっている。

### 今後の抱負は

全国大会を問わず、みんなを信じて楽しめる試合にしたい。狙うはベスト4、怪我のないようにベストな状態で臨みたい。



練習にも熱がこもる

### 町に聞きたいこと

家事や子育てをしながら週2回の練習に汗をかいている。共にバレーボールを通じて楽しめる仲間を募集している。町から活動費の支援があれば良いと思っている。また、体育館周りの除雪をお願いしたい。

## まちの未来が見える(9月定例会の傍聴者は15人) 議会傍聴においでください

どなたでも傍聴できます(事前連絡は不要です。役場3階にお越し下さい)

## 次回定例会は12月です

定例会本会議、予算特別委員会はNCV、インターネットで生中継。議会フェイスブックもご覧ください。



今回、傍聴の農業委員会の皆さん

# 町民の声

## 人の温かいこの町へ

下奥田地区にお住まいの細谷絵里子さんに子育てや町に望むことをお聞きしました。

### ◆ プロフィール ◆

細谷絵里子(ほそやえりこ)

川西町下奥田  
家族構成 父・母・夫・自分も含めて4人と3匹(猫2匹・犬1匹)  
趣味 動物と遊ぶ・ピリヤード



### 結婚を機にこの町へ

私は、米沢市から結婚を機にやってきました。高校生活を過ごしたので、第二の故郷と感じています。

### 町の案内もお手伝い

町の玄関口、羽前小松駅に勤めていると、町内外の方々の声を聞く機会が増えます。川西ダリヤ園や遅筆



温かい家族と共に暮らす

堂文庫等への案内、イザベラ・バードの通った道の説明などのお手伝いをするのも楽しく、勉強にもなります。

町の歴史も深く見応えがあり、たくさんの人に見てもらいたいと思うのですが、町内循環バスなどが無いので「残念だ」という声を聞くのもしばしば。同級生からは「車ねえど、子どもの医者などが検診さ行くのも一苦労ですよ」という声を聞きます。

一人一台自動車が無いと移動も困難。ライフレインや観光、町外のお客様の利便性の面から、町内循環バスがあると、助かる人も

### 災害に強い町づくり

昨今、各地で未曾有の災害に襲われる事態になっていきます。備えは物資だけではなく、高齢者は逃げるための体力をつけることや、電気が使えないときの知恵も含まれると思います。多世代で楽しみながら備える災害対策の講習会などがあつたら参加したいと思います。

嫁いで十年、川西町は人が温かいです。関わりや絆が強いので、助け合い支え合いで愛にあふれています。これは町民にとっての誇りです。

### 編集の後で

▼豊饒の秋を迎え、収穫の喜びと共に、過ぎしやすい良い気候になってきた。▼秋を表現するさまざまな言葉があるが、皆さんが感じる秋はどんな秋だろう。私は断然食欲の秋がいい。▼今回の議会だよりは、21日間の議会だよりは、21日間の議定例会終了後、本格的に編集作業に入った。町民の方々に親しまれる広報を目指し、奮闘。(明子)

- 発行責任者 加藤 俊一
- 委員長 伊藤 寿郎
- 副委員長 遠藤 明子
- 委員 鈴木 幸廣
- 同 伊藤 進
- 同 渡部 秀一
- 同 井上 晃一
- アドバイザー(文章) 金子 勤
- 同 佐々木賢一
- 同 遠藤 勝則
- アドバイザー(写真) 青木 督平
- 同 山田 順一